※令和４年度以降入学生用

学校番号	1003

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）古典基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	古典読本 古文編(明治書院)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・有名な古文・漢文の作品に親しむとともに、登場人物の心情や作品の文化的背景を理解するために、語彙力・文法力も身に付けてください。
・授業後は内容の復習をし、知識の定着を図ってください。
・提出物の期限を必ず守ってください。また、定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

（１）古文や漢文の基礎的な文法事項を理解することで、適切な読解力を身に付ける。
（２）文章の内容や構成、登場人物の心情を的確に理解できる。
（３）古典や漢文を通して伝統的な文化に触れ、文章読解を通して論理的思考力・豊かな想像力を養い、適切に話したり、聞いたりできるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	語句の意味・用法、文の構造・文法・表記等の知識を身に付け、それらに則して古典を読解している。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感性、思想との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	古典の読解力を高め、作品の価値について自ら考察するとともに、我が国の文学の特質について理解を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	説話 ［教材］ 宇治拾遺物語、十訓抄	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：古文を読むことに興味をもち、積極的に読みに慣れようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	随筆 ［教材］ 徒然草、方丈記	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を捉えている。 c：作者の物の見方や感じ方、考え方を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	物語 ［教材］ 竹取物語	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c：登場人物の行動や心情、場面の展開を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
二学期	物語 ［教材］ 平家物語	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉え、文章の構成や展開、表現の特色を理解している。 c：進んで軍記物語の表現の特徴について理解しつつ、描かれている人物像を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	和歌 ［教材］ 小倉百人一首	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉え、文章の構成や展開、表現の特色を理解している。 c：進んで和歌を多面的・多角的な視点から読み取り、和歌の内容や技法などについて理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	漢文 ［教材］ 故事、漢詩	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の骨組みを的確に捉え、漢文に書かれた内容を理解している。 c：進んで漢文の読み方を確認し、内容について理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

三学期	日記 ［教材］ 更級日記、土佐日記	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉え、文章の構成や展開、表現の特色を理解している。 c:進んで文学史における日記文学の位置づけについて理解し、学習課題に沿って作者の置かれた境遇や物語に向けられた心情を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	史記 ［教材］ 項羽と劉邦	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c:進んで登場人物の行動や心情、起こった出来事などを捉えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間